



竹林の風

「とちぎ未来大使『夢』講座」～ふれあい学習課～

「とちぎ未来大使『夢』講座」は、県内外で広く活躍されている「とちぎ未来大使」を講師とし、中学校時代の経験や、目標を達成した過程などを講話や実演、交流等を通して中学生等に伝え、彼らに「夢」をもたせ、考えさせる機会を提供する事業です。

河内管内では、フランスやドイツで修行を積み、芸術的なフランス料理を提供することで有名な音羽和紀シェフを講師に迎え、「『想い』がつなぐ人、夢、未来」と題した「夢」講座を宇都宮市立国本中学校で実施しました。

生徒たちは、真剣に音羽シェフの話に聴き入り、「夢はもつだけでなく、かなえるためにどう行動すべきかを考えることが大切だと分かった。」「職業に就けば夢がかなったと思うのではなく、次世代の子どもたちに、その夢に対する想いを伝えたい。」などの感想をもちました。そして、「夢」の実現に向け努力することの大切さをあらためて認識する良い機会となりました。

令和3年度の「とちぎ未来大使『夢』講座」の希望調査は、年明けに実施します。ぜひ、御活用くださいますよう、お願いいたします。



今年の年末調整に変更点があります! ~総務課~

今年も年末調整の時期が近づいてきました。各種控除を申告することで1年間の正しい所得税を算定し、毎月のお給料から天引きされた所得税との過不足を精算し、還付・徴収するのが年末調整ですが、税制改正により今年の年末調整に**変更点**があります。

【主な変更点】

- ① 給与収入に応じた一定の控除である給与所得控除が**減額**
 - ・控除額が一律10万円減額されました。(※年収850万円超の場合はさらに減額)
- ② 全ての納税者に一律適用される基礎控除額が**増額**
 - ・控除額が一律10万円増額されました。(※合計所得金額2,400万円超を除く)
- ③ 配偶者・扶養親族等の合計所得金額要件の**見直し**
 - ・控除対象かを判定するための**合計所得金額要件**が一律10万円緩和されました。
- ④ 『所得金額調整控除』と『ひとり親控除』の**新設**
 - ・年収850万円を超えた場合でも、**一定の要件を満たせば調整控除**されます。
 - ・婚姻歴・性別によらず、**すべてのひとり親に対する控除**が新設されました。
- ⑤ 年末調整書類の**様式変更**
 - ・『基礎控除』、『所得金額調整控除』の**申告項目が新たに追加**され、『配偶者控除等』と合わせ一枚の申告書に統合されました。

※変更点の詳細や御不明な点については、学校事務職員さんのほうでとりまとめたいただき、河内教育事務所総務課までお問い合わせください。

教職員一人一人の誇りと品格は 教育への信頼を確たるものにする

河内宇都宮地区市町教育委員会連合会 第2回定例会・研修会 報告

新型コロナウイルス感染拡大防止の対応のため、5月の開催は見送りとなり、今年度初めてとなる河内宇都宮地区市町教育委員会連合会の定例会と研修会を10月1日に、ニューみくらにて開催しました。

定例会では、令和3年度の教職員定期異動方針等についての説明及び確認を行いました。

研修会では、宇都宮大学共同教育学部の川島芳昭教授を講師にお迎えし「教育の情報化への対応」と題して、ご講演いただきました。川島先生は、学校教育学を基盤として、教育工学の手法を用いた情報教育に関する研究をされています。講演では、グローバル化や情報化等の変化が加速度的に進む中で、将来の予測が難しいこれからの時代に求められる人材、現在の学校教育の課題、さらには、改善策を実現するために授業の大きな変革が必要であることなどについてお話いただきました。今後、授業においてICTを活用するにあたっては、教師主導と子ども主導の視点があること、技能に左右されない学びが実現可能であること、そして教員間の情報共有が大切であることなどを学ぶことができました。



河内宇都宮地区市町教育委員会連合会は、河内管内の教育の振興を図るために上三川町及び宇都宮市教育委員会が相互に、共通する内容について連絡調整を図るための組織です。構成員は両市町の教育委員の方々に、事務局は河内教育事務所におかれています。

構成員は次の皆様です。(令和2年10月1日現在)

- ◆上三川町教育委員会
 - 氷室 清教育長
 - 清水 智生委員
 - 吉田 由美委員
 - 関 美恵委員
 - 松枝 健一委員
 - ◆宇都宮市教育委員会
 - 小堀 茂雄教育長
 - 伊藤 一委員
 - 伊藤 三千代委員
 - 大森 玲子委員
 - 檜山 昌彦委員
- ◇事務局:河内教育事務所

宇都宮市の清島康伸委員は9月30日をもって任期満了となりました。これまでのご尽力に心から感謝いたします。ありがとうございました。

10月1日から檜山昌彦委員が就任されました。本地区教育の更なる振興に向けて、お力添えをいただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

令和2年度 とちぎ教育賞表彰式を挙行

10月13日(火)、栃木県公館にてとちぎ教育賞表彰式を挙行しました。ご案内のとおり、とちぎ教育賞は、日々の実践を通じて顕著な教育効果を上げている教育関係職員について、栃木県教育委員会が表彰するもので、今年度は県立学校を含めて県内で50名、河内管内では、次の8名の教職員が受賞しました。大変おめでとうございます。

- ・上三川町立明治中学校 宇都木香緒里教諭
- ・宇都宮市立瑞穂野中学校 永田夏子教諭
- ・宇都宮市立中央小学校 篠崎敦史教諭
- ・宇都宮市立城山中学校 渋江貴子教諭
- ・宇都宮市立姿川第二小学校 伴瀬礼朗教諭
- ・宇都宮市立雀宮中学校 亀和田和子養護教諭
- ・宇都宮市立陽東小学校 吉原成子教諭
- ・宇都宮市立宝木中学校 黒崎美貴教諭

職員紹介 ☆ 学校支援課 伊澤 栄一 スクールサポーター ☆



スクールサポーターとは、名前のお通り、まさに学校を陰日向にと支えてくださる方々です。今年度から新しく教育事務所スクールサポーターに着任された伊澤栄一先生は、穏やかな人柄で、いつも所内を温かく包んでくれる、頼りになる存在です。また、散歩が趣味で、休日は各地をWalkingし、名物を食べ歩いています。そんな伊澤先生の魅力は素敵なお声です。毎朝よく通るバリトンボイスで、「おはよう」と声をかけてくれます。いつか先生の十八番「MY WAY」を聴きたいと思っています。教育事務所にお越しの際は、お声かけいただき、伊澤先生のバリトンボイスをご堪能ください。